

ふれあいKAWACHIネット



第101号 令和6年12月
発行：河内教育事務所
ふれあい学習課
後援：宇河地区生涯学習研究会

教えてあなたの学校の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立姿川中学校

安藤 恵里子 (あんどうえりこ)



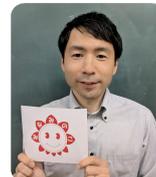
姿川中学校の学区は、南は壬生町、西は鹿沼市に接し、宇都宮で三番目に広い敷地を有しています。広い敷地を活かした部活動が盛んで、昨年度は陸上競技部を主体とした女子駅伝部が宇河地区で初めて全国大会に出場しました。

学区内には古墳や城跡、戊辰戦争の戦跡など歴史的遺産も数多く、小・中学生から大人まで幅広い年齢の方が参加し地区内の史跡を巡る「姿川地区歴史ウォーキング」が行われています。校内では家庭科のミシンや調理の授業、年間を通した花壇の整備、秋から冬にかけての学校内外の落ち葉掃き、図書室の図書カバー掛けや椅子の修繕など、多くの地域の皆様がボランティアとして学校を支えてくださっていることを、日々実感しています。

教えてあなたの学校の「ヒト」「モノ」「コト」

宇都宮市立雀宮南小学校

上野 大樹 (うえのひろき)



雀宮南小学校は宇都宮市の南部に位置し、広い校庭が特徴的で自然豊かな学校です。登下校の見守りや読み聞かせ、家庭科の授業など、ボランティアの方々には様々な面でご協力をいただいています。

一昨年にはPTA執行部の方が中心になり、創立70周年を祝うイベントが行われました。タイムカプセルを埋めたり、記念品を頂いたり、児童にとって思い出深い出来事になったと思います。また、今年度はおやじの会主催の学校キャンプも復活し、地域の方や高校生ボランティアなど、多くの方と触れ合う機会となりました。児童のよりよい成長のため、これからも地域とともにある南小であるよう、地域の皆様と力を合わせていきたいです。

河内地区社会教育主事ステップアップ研修

11月1日(金)に今年度の社会教育主事講習受講者を含めた社会教育主事有資格者を対象に、標記研修を実施しました。

1 対談 「運動会でリレーを見ると我々はどのように涙が出るのか」 ～学校の中に埋め込まれている社会教育と地域づくり～

登壇者 茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長 長谷川 幸介 氏
一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 氏

次の世代の教育に必要なことや、人が生きていくために必要なことについて、

生物の進化や世界の民族・宗教、ヨーロッパを中心とした歴史観など、多様な視点からお話いただきました。参加者は、これまで分からないでいた運動会でリレーを見ると涙が出る理由を、次の世代を育てる意義や、人と人とのつながりの大切さから御教示いただき、それらを理解することで、市民が分からないでいることを分かるようにしていくことが社会教育主事としての役割であることを実感する機会となりました。また、学校教育の中には社会教育が埋め込まれており、社会に出てから役立つことが数多くあることが分かりました。

2 令和6年度社会教育主事講習受講者紹介、及び情報交換

今年度の社会教育主事講習受講者(裏面で詳しく紹介)は、つながりづくりの重要性など社会教育主事講習で学んだことを先輩の社会教育有資格者に詳細に報告するとともに、上記対談で気付いたことや感じたことについて社会教育主事有資格者同士で熱い議論を交わし、交流を深めました。参加者は新たなつながりができたことを喜んでいました。今年度、河内管内からは9名が新たに社会教育主事有資格者の仲間入りを果たし、管内の社会教育主事有資格者は総勢214名となりました。



ふれあい学習に関する情報をお待ちしています。

あなたの周りの「ふれあい学習伝道師」「地域の自慢」「オススメイメント」等を紹介してください。

河内教育事務所ふれあい学習課 TEL028-626-3183 E-mail:kawachi-fureai@pref.tochigi.lg.jp



◆◆令和6年度社会教育主事講習を終えて◆◆

今年度、社会教育主事講習を修了された9名の受講生を紹介します。

皆様から感想をいただきました。

講習、お疲れ様でした♪♪



宇都宮市立横川中央小学校 武子 真弓 教諭

人と出会い、新たなことを学ぶ楽しさを再確認できる講習でした。様々な地域の先生方との活動は、よい刺激になりました。実際に活躍している先輩方の話を聞き、「自分が生まれ育った町のよさを生かし、小学生と地域の人々が繋がりを築けるような授業をしたい。」と思いました。

宇都宮市立瑞穂野北小学校 宮城 拓也 教諭

社会教育主事講習では、様々な地域やお立場の受講者の皆さんと、大変充実した時間を過ごすことができました。ここで学んだ大人と大人をつなぐために必要な役割や働き方についてのエッセンスを、自分なりに子どもたちとの学校生活や集団づくり等にも生かしていきたいと思います。



宇都宮市立瑞穂台小学校 館野 聖衣 教諭

社会教育主事講習を通して様々な人と繋がりをつくることのできたことが一番の財産となりました。また人との縁や繋がりによって自分自身の人生も豊かになっていくことを感じたので、学校でお世話になっている地域の方々との交流を大切にしながら学校現場で活かしていきたいと思います。



宇都宮市立豊郷中学校 富田 好 教諭

「子どもは学校だけでは育たない。学校にもっと地域の方を、地域にもっと子どもたちを。」と教わりました。学習が「つながり」を生み、そのつながりが社会の財産となります。教員/市民の私は、学校教育をとおしてまちづくりの役に立ちたいと思いました。



宇都宮市立田原中学校 安野 剛史 教諭

「つながり」というキーワードについて、深く考えられた貴重な時間でした。多くの人に関わる学校現場では、人と人をつなぐチャンスがたくさんあることに気付かされました。本講習で得た学びを生かし、多くの人がつながる社会づくりに貢献できる教員でありたいです。



上三川町立坂上小学 小林 千春 教諭

講義の中の「よい学校は、よい地域にしか生まれない」という言葉が大変印象に残っています。今後も「地域と共にある学校」を目指し、学校と地域が一体となって、子どもたち一人一人の良さをさらに伸ばしていけるようにしていきたいと思います。



県立岡本特別支援学校 古庄 敬子 教諭

今回の講習を通して、自分のやってみたいことや好きなことに改めて気付くことができました。人と関わる楽しさ、知的好奇心、学びが成果になる過程の喜び。今ある手持ちの力を生かしながら、周りの方と協力して、社会教育のエッセンスを少しずつ広げていけたらと思っています。



宇都宮市城山生涯学習センター 手塚 正温 専任

今はネット全盛の時代であり、ともすれば情報過多の時代です。しかしながら、生きていくための学び、幸せになるための学びとは、相対する隣人から得られる情報なのではないかとの考えに至りました。より良いコミュニティを作っていくことを目標に取り組んでいきたいです。



宇都宮市豊郷生涯学習センター 宮沢 明仁 副所長

主事講習により、身の回りには本当に数多くの「社会教育」が埋め込まれていたことに気付くことができました。また、人と人との繋がりの大切さを改めて実感しました。学校の先生方との繋がりもできたので、より一層、「学校を核とした地域づくり」にも注力していきたいです。

